

広報だより

花尾小学校PTA広報委員会
第9号

平成29年1月30日
北九州市立花尾小学校
PTA会長 松島 善成
校長 河村 信孝
広報委員長 藤岡 清文



学級委員会 ～学級コミュニケーション～ 1月13日 花尾小学校 和室にて【4・5・6年生対象】

花尾小PTA(学級委員会)の最後の学級コミュニケーションは、1月13日、花尾小学校の和室にて、4・5・6年生の保護者対象に開催されました。多数の参加者に加え、今回のコミュニケーションは、花尾中学校の井崎教務主任と中学校のPTAの方々にも参加いただきました。

中学校へ進学する子どもを持つ保護者が、疑問に思っていること等に答えていただきました。進学に対する不安を解消でき、大変有意義な時間を過ごす事が出来たようです。



井崎教務主任からは、小学校と中学校の違いをお話して頂きました。「中学校は、義務教育の最終段階です。卒業後の進路に向けて子どもたちを教育している。」という話が、印象に残りました

野崎PTA会長(花尾中学校)のほか、役員の方々にも参加して頂きました。

中学生になると、子どもたちはどういう風になるのか？素朴な疑問に答えていただきました。



事前に用意したアンケートをもとに、知りたいことを聞きました。

- 入学するにあたって、学生服やカバンの他、一式の金額は？
- 弁当事情は？
- 部活は、みんなが入っているの？
- 男子が入る文科系の部活がありますか？
- 運動部の部活時間帯や、保護者の関わり方(遠征、送迎など)は？
- 花尾中学校の校風は？
- 給食のメニューや量は？
- 年間行事(保護者が参加するもの)はどんなものがありますか？

など

- ☆ 事前のアンケートでは、部活についての質問が多かったようです。勉強と部活、両立について皆さん、関心が高かったようです。



各テーブルに分かれて、もっと細かな知りたいこと、不安に思っている事を、聞いていました。1時間では、短いと感じるほど、皆さん熱心にお話をされていました。

学級コミュニケーションを振り返って

やはり中学校に進学するというのは、子どもにとっても、保護者にとっても不安になる部分が多いようです。

中学校の情報や、入学後の子どもたちの変化を聞く事によって、いくらか不安は解消できたようでした。

入学説明会に向けての準備としてもこの「学級コミュニケーション」は、良い機会ではなかったでしょうか。

今年度学級委員会では、年数回このような「学級コミュニケーション」を開催してきました。同学年の子どもを持つ保護者にとって、文字通り「コミュニケーション」をとれる良い機会を作っていました。お茶を飲みながら気軽に、話をして、皆さん楽しんでいました。